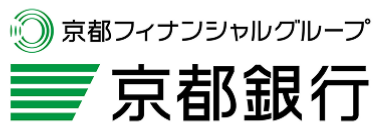


Sapeet、京都銀行へ営業向けAXソリューションを提供 ～AIロープレ活用により、若手行員等の提案力強化を推進～

株式会社Sapeet(本社:東京都港区、代表取締役社長:築山 英治、以下「Sapeet」)は、株式会社京都銀行(京都府京都市、取締役頭取:安井 幹也、以下「京都銀行」)に、営業向けAXソリューションの1つである、AIロールプレイングシステム(以下、「AIロープレ」)の提供を開始しました。京都銀行は、当社が提供するAIロープレにより提案力の暗黙知を可視化し、研修等での活用を通して、経験の浅い行員の提案力強化を推進していきます。

本AIロープレは、集合研修前の予習や、研修で得た知識の定着確認などに活用し、研修を一過性にならない継続的な能力開発を支える基盤の一つとして役立っています。



導入の背景

金利のある世界に戻るなか、金融機関はこれまで以上に顧客満足度の向上が求められています。顧客に幅広い提案を行うためには、金利や金融商品に関する専門的な情報を適切に伝えることや、応対品質の向上が不可欠です。

Sapeetは、企業固有の競争優位性を構造化しAIでモデル化することで、組織全体で運用可能な仕組みとして設計・定着を支援し、競争優位の増幅を目指す「SAPEET AX Solution」を提供しています。こうした知見やAIロープレを通じて、京都銀行のより実践的な人財育成を支えます。

京都銀行のAIロープレの取り組み概要

経験の浅い行員を中心にAIロープレを研修等で活用しています。商品知識などの単なるスキルトレーニングにとどまらず、営業活動の中核となるヒアリング力を磨くことで、多様な顧客ニーズに対応できる提案力の強化につなげます。これにより、地域に根差した金融機関としての役割をより強固にする基盤づくりを目指します。

- 現場起点での育成基盤設計
営業現場の業務構造や育成プロセスを整理し、つまづきが生じる場面や不足しがちなスキルといったボトルネックの特定を行います。加えて、高成果者の提案プロセスや判断基準を可視化し、「提案の型」を定義します。そのうえで、法人・個人顧客それぞれの商談シーンを具体化し、実務に即したロープレ環境を設計します。
- AIによる客観的フィードバック
AIロープレでは、各種商品の説明や時事テーマを題材にした対話訓練に加え、顧客の真のニーズを引き出すヒアリング力や、多様な反応への応答力の強化を重視しています。事前にマネジメント側で定義した評価基準に基づき、AIが客観的にフィードバックを行うことで、評価のばらつきを抑えます。

今後の展望

Sapeetは本取り組みを通じて、より実践的な人財育成のシステムを提供し、行員が自信を持って顧客と向き合える環境づくりに貢献してまいります。

さらにSAPEET AX Solutionのもと、京都銀行が向き合う本質的な課題解決に向けた仕組みの設計・実装・定着を一気通貫で支援するパートナーとして、持続的な競争優位の創出を目指します。

SAPEET AX Solutionについて

企業ごとの課題や業務構造に合わせて、事業成果に直結する本質価値を特定しAIでモデル化し、組織全体で運用可能な仕組みとして設計・構築する、Sapeetのプロフェッショナルサービスです。「企業独自のナレッジが暗黙知化している」「一貫性のある資料作成が属人化している」といった点の課題に対し、表層的な解決ではなく、企業ごとの真に解決すべき課題まで突き詰め再設計し解決を図ることで、持続的な競争優位につながるソリューションを提供します。

株式会社Sapeetについて

Sapeetは、AIで企業独自のベテラン知見を解析し、競争優位性につながるコア業務の価値を増幅・拡張するExpert AI事業を運営する東京大学発ベンチャーです。コミュニケーションAIや身体分析AIを使いやすいシステムとして提供し、企業のAI×人間の協業体制構築を支援します。

会社名 : 株式会社Sapeet
所在地 : 東京都港区芝五丁目13番18号 いちご三田ビル8階
代表者 : 代表取締役社長 築山 英治
上場市場 : 東京証券取引所 グロース(証券コード:269A)
URL : <https://sapeet.com/>

当社はIR情報のメール配信を行っています。ご希望の方は下記よりご登録ください。

<https://sapeet.com/ir/newsletter>